

1. 花見川区利用状況中間報告（1月末時点）

新型コロナウイルス感染症に伴う公民館・図書室の運営につきましては、大変ご迷惑・ご心配をお掛けしております。引き続き、市の指導に基づき適切に対応して参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

区内公民館の利用状況

区内10館の公民館の利用状況ですが、時点を各年度ともに1月末としております。これは、令和元年度が期中であり比較しやすいよう、各年度ともに1月末現在といたしました。また、花園、幕張本郷公民館は施設改修のため4月程度休館させていただきましたので、数値が下がっておりますが、他は概ね順調に推移しております。

区内図書室の利用状況

区内5館の図書室の利用状況ですが、こちらも比較しやすいよう1月末現在といたしました。蔵書数が減っておりますが、これは、あまり利用されていなかったり、傷んだ図書を積極的に除籍し、書棚に余裕を持たせ、利用者が選書しやすいように、ディスプレイ等を工夫したことによるものです。引き続き、積極的な図書の新規購入等に努めて参ります。

2. 令和2年度公民館年度運営方針・事業計画重点項目等一覧

	公民館名	令和2年度運営方針	令和2年度事業計画 重点項目・特色	前年度からの改善点
1	幕張公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方がより利用しやすい環境づくりを進める。 ・地域小・中学校との連携強化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・少年教育講座を、人気の高い調理系を中心に6事業増やした。 ・地元への興味・関心を高めることを意識して事業を実施する。 	運営審議会・運営懇談会での意見やアンケート結果を基に、小学生など子ども達を対象とした講座を増やした。
2	花園公民館	前年度に続き、新規サークル立ち上げを目指した講座を開催し、公民館の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・若年層の利用を目的に夜間連続講座を実施し、サークル化を目指す。 ・オリ・パラの会場などで配布する「おもてなしグッズ」の作成講座を実施する。 	広報を市政だよりだけに頼らず、自治会回覧板や館内ポスター等を活用することで、地元（地域）の参加者を募る。
3	犢橋公民館	利用しやすい環境づくりと利用者のニーズにあった運営を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・少年教育では「子供の居場所作り」に重点を置き、午前午後を通しての講座を実施する。 ・犢橋の特色を生かした事業(太鼓)は、年代を越えての交流を図る場として実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの結果を重視した事業を実施する。 ・公民館利用者の利便性を考えた事業を実施する。(スリッパの使用をマイシユーズへの移行)
4	検見川公民館	公民館の利用層を考え高齢者はもとより、幅広い年齢層を取り込むための講座開設を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で活動する講師を積極的に活用していく。 ・隣接する小学校の子どもたちのより多くの活用を図るために子ども向けの講座を増やす。 ・男性向け講座を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・より多くの方に参加してもらえるように地域の実態を考慮し、需要の高いものを率先して実施した。 ・参加者の少なかった講座を見直し、男性向けの講座を含め調理室を活用した講座を増やした。
5	花見川公民館	利用者の増加を目指し、広報活動に力を入れ今まで利用していなかった方の利用増を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・成人教育で、今まで取り組んでいなかったジャンルに講座内容を広げ、利用者増を図る。 ・第5週の利用者増加のため、名画鑑賞会を通年で実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの結果から講座内容の見直しを実施した。 ・運営懇談会での要望から、スマホ体験講座を実施した。
6	さつきが丘公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の子ども達が寄ってみたいくなる場づくりを進める。 ・地域の実態を捉え、ニーズに応える運営を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・少年教育で参加型の講座を実施（工作教室・料理教室など） ・地域で求める講座（医療・法律・趣味など）を継続していく。 ・図書室の整美 	地域の方が今後の趣味やサークル活動に活かせる講座を取り入れた。
7	こてはし台公民館	幅広い年代が、利用しやすい環境を作り、様々な講座を展開していく。	成人教育の一部を、日曜日に開催することで、60歳未満の利用推進を図る。	昨年度、単発的に開催していた、終活関連講座を、一連の講座とした。
8	長作公民館	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館利用の少ない若年層向けの講座を多く開催する。 ・高齢者向けの講座でも年代を限定せずにより多くの人が参加できるようにする。 	少年教育では親子の触れ合いを充実させるため、ゆかた着付、アートフラワーを主に親子参加としたが、大人だけの参加も可として、大人との交流を図れるようにする。	利用サークルを活性化するため、従来の詩吟に加えて、今年度は囲碁の講座をサークルの援助で行うこととした。
9	朝日ヶ丘公民館	地域の人々が利用しやすい環境づくりに務める。	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画には入れていないが、みんなの学校との共催事業で、男性料理教室・などの事業を実施する予定である。 ・また、少年教育として小学校の体育館を借りて縄跳び教室を実施予定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度人気のない講座をやめ、今年度新規に6事業入れ替えた。 ・また利用サークル活性化及び立ち上げのため2事業の援助を行う。
10	幕張本郷公民館	各年代層を対象にした事業の展開や多様なサークル活動を通じた触れ合いの機会を提供し、生涯学習の場となる公民館、そしてだれもが立ち寄れる地域に根差した公民館をめざす。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の声を聴き、より広く、より多く、より面白い多様な講座開設！ ・地域小・中学校への情報発信&来館者への声掛け・キャッチ大作戦！ 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学生対象の料理講座を親子の交流を深めるため親子対象にした。 ・歴史講座の内容を地域の7年祭りに絞って実施することとした。 ・アンガーマネジメント講座の受講者を中学生の保護者にまで広げた。